

令和 3 年度図書館関係事業について (案)

I 主要事業

1 被爆体験継承事業 (中央図書館)

「被爆建物でたどる原爆」(仮称)をテーマに被爆体験継承事業を実施する。

- ・被爆建物に焦点を当てて、写真・証言集・手記等の資料を紹介する企画展の開催
- ・講演会及び被爆者の証言を聞く会の開催

〈これまでの取組〉

- ・平成 30 年度：企画展「ヒロシマを記録し伝えた人たちー未来への伝達ー」の開催
- ・令和元年度：企画展「ヒロシマの記憶を伝える ～町と人々の暮らし～」の開催
- ・令和 2 年度：企画展「ヒロシマを受け継ぐー若者たちの取組ー」の開催

2 広島文学資料室事業 (中央図書館)

中央図書館の広島文学資料室で収集・保存している演出家・劇作家・小説家の小山内薫(明治 14 年(1881 年)～昭和 3 年(1928 年)、広島市生まれ)が生誕 140 年を迎えることから、記念事業を実施する。

- ・小山内薫の業績や作品を紹介する企画展「新しき演劇を拓くー小山内薫展」(仮称)の開催
- ・講演会の開催

〈これまでの取組〉

- ・平成 30 年度：「赤い鳥」創刊 100 年記念事業
- ・令和元年度：黒田三郎生誕 100 年記念事業
- ・令和 2 年度：阿川弘之生誕 100 年記念事業

3 浅野文庫所蔵資料等の画像公開 (中央図書館)

浅野氏広島城入城 400 年を記念して、3 年計画で進めている浅野文庫所蔵資料及び郷土資料のインターネットでの画像公開について、令和 3 年度は、令和 2 年度にデジタル化した資料 29 点を公開する。

- ・浅野文庫所蔵資料 28 点及び郷土資料 1 点を公開する。

〈これまでの取組〉

- ・令和元年度：浅野文庫及び郷土資料(30 点)のデジタル化、インターネット公開
- ・令和 2 年度：浅野文庫及び郷土資料(29 点)のデジタル化

4 屋外でのおはなし会 (まんが図書館)

平成 31 年(2019 年)3 月に整備された屋外の屋根付きベンチで、幼児・児童とその保護者を対象とした絵本の読み聞かせを実施する。

5 子供の読書活動の推進（全図書館）

全館をあげて、引き続き総合的・計画的に子供の読書活動の推進を図る。

（1）こども図書館

- ・学校図書館相談窓口の運用
- ・家庭読書アドバイザーの派遣
- ・ボランティア養成・支援に係る研修会、交流会等の開催
- ・学校・ボランティア等支援図書セットの貸出
- ・小学生おはなしクラブの実施
- ・「発達段階別図書リスト」の作成・配布

（2）中央図書館

- ・高校生向け「職業ハッケン!!コーナー」の充実
- ・高校生向け出前ブックトークの実施
- ・「高校生ビジネスプラン作成講座」の開催
- ・高校生向け図書館通信の発行

（3）区図書館等

- ・おはなし会等の開催
- ・青少年向けオススメ図書の展示

II 施設整備等

1 施設整備

（1）中区図書館受変電設備更新

概要： 経年劣化している受変電設備（文化創造センター、中区民文化センター等との共有設備）を更新する。

実施時期： 令和2年度～令和3年度